

地震災害時の対応マニュアル

※当日持ち出しもの 緊急連絡カード、救急箱

通報連絡係	消火係	避難誘導係	救護係	管理者
通報連絡係からの指示を児童に共有				全体把握、状況により各係へのヘルプを行う。
<p>大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、以下の声掛けを実施。</p> <p>①机の下に入る。 ②クッション等で頭を守る。 ③倒れる危険性のあるものから離れる。 ④ガラスから離れる。 以上身を守り揺れがおさまるまで待つ。</p> <p>「地震が発生しました。職員の指示に従い避難をしてください」と児童に伝える。</p> <p>状況を判断し、どこから避難をするのかを考えて誘導係に伝える。</p> <p>状況により最後尾や窓ガラスの確認。</p>	<p>揺れがおさまった後は火元を確認。消火器をもってブレーカーを切る。</p> <p>火災が見られた際は初期消火。初期消火失敗の場合は大声で「初期消火失敗」と叫ぶ</p>	<p>揺れがおさまった後、被害状況の確認。→通報連絡係に伝える。その後利用者の靴を取りに行く。</p> <p>配慮が必要な子供(2次被害を防止するため)を優先に誘導開始。</p> <p>安全な場所まで誘導後、子供の数、指導員の数を確認。</p> <p>避難指定場所まで移動後避難状況を消防隊と管理者に報告。</p>	<p>負傷者の確認、応急的な手当てを行い、避難誘導に加わる。(建物の倒壊の危険がある時は誘導を優先する。)</p> <p>誘導係への合流行う。</p>	<p>安全な場所への移動が完了後、必要であれば(施設、利用児童の被害があれば)家庭、所轄の福祉事務所への連絡を行う。</p>
	誘導係への合流。			